

においの見える化(官能評価とにおいセンサを含む機器分析の現状と将来動向)【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

セミナーURL <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2551054>

- ◆日時: 2025年10月16日(木) 10:30~16:30
- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をさせていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
 ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: (株)におい科学研究所 代表取締役 喜多 純一 氏【元(株)島津製作所】

- においのいくつかの形態
- 嗅覚の検知メカニズムから見た複合臭の特長
 - 人の嗅覚メカニズムとはどうなっているのか?
 - 複合臭は、成分に分けてみないほうがよい?
 - 飲料、お菓子、ワイン、お香
 - 嗅覚的ホワイトって何?
 - オMISSION法ってどんな方法?
 - 嗅覚メカニズムから複合臭を考える
 - マスキング現象は複合臭の延長?
 - においの種類としての異臭、悪臭、香氣、複合臭の違いはどこにあるのか?
 - においを分かりにくくしているにおいの本質8種とは?
- においの単位は?
 - におい物質濃度とそれににおいの強さの関係
 - においの強さの単位は?
 - 臭気強度、臭気濃度、臭気指数 その定義
 - 検知閾値、認知閾値、弁別閾値って何のこと?
 - におい質の単位は決められるの?
 - におい物質とにおいの種類
 - フレーバーホイールとは?
 - 官能によるにおい質の表現とQDA法
 - 自動車ISOでのにおい質表現
 - SD法とは
 - オルソネーザルなにおいとレトロネーザルアロマとは
- においの見える化方法
 - 官能評価と機器分析の使い分け
 - 日本の悪臭防止法におけるにおいの強さ測定方法の変遷
 - 悪臭22物質と三比較式臭い袋法
 - 海外のにおいの強さの決め方事例
 - 臭気指数表現で注意が必要なこと
- 官能評価法って実際どのようにするの?
 - 分析型官能評価と嗜好型官能評価の違い
 - 官能評価の種類とばらつきを低減させる工夫
 - 2点比較と3点比較法
 - SD法
 - QDA法
 - 順位法
 - 建材、室内臭、自動車室内臭のにおい強度の決め方(ISO)
 - 評価パネルの選定方法
- 装置を利用した官能評価
 - 検知閾値の測定方法
 - 弁別閾値の測定方法
 - マスキングの定量化方法
- 機器分析の種類と特徴
 - 成分に分離する分析方法と分離しない分析方法
 - 成分に分離する分析(GC,GCMS)装置
 - その原理
 - におい嗅ぎGCが必要な理由
 - 解析例
 - 複合臭に対する成分分析のアプローチ
 - におい嗅ぎGC,GCMSとは?またその応用
 - どういう装置?
 - 強さを決める種類
 - 注意点は?
 - GCMSの出力からアロマクロマトグラムへの変換
 - アプリケーションとしての癌臭分析
 - 複合臭を成分分析できっちり分析する
 - ビールの香りを再現できるか?
 - 2次元GCMSを利用する。
 - 成分分析に使われるサンプルの濃縮方法の種類と比較
 - HS法とTD法
 - 直接加熱、固相抽出
 - SPME法
 - 複合臭・複合香における成分の単離・同定方法 (蒸留法、抽出法、吸着法)
- センサ方式
 - 複合臭分析に期待されるセンサ方式
 - 1個のセンサを利用したにおいセンサとは?
 - においセンサの種類
 - においセンサ利用上の注意点
 - においセンサが実際の現場で使われない理由
 - におい識別装置
 - 原理(嗅覚レセプターは400個近く必要か?)
 - 装置の実際
 - 解析方法と主な応用
 - ユーザーモードによるにおいの類似度評価
 - スタンダードモードによる臭気指数相当値評価
 - ユーザーモードを用いたおいしさ評価
 - 繊維業界でISO化された測定方法
 - マスキングを装置で評価
 - 消費期限設定
 - においセンサの将来動向
- 快・不快度を調べるのあたって
 - 快・不快度のスケール
 - におい識別装置を用いた不快度連続測定の試み
- 臭気定量にむけて
- 複合臭に対する戦略的アプローチ

【LIVE配信セミナーとは?】
 ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。
 ZOOM WEBセミナーのはじめかた (<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>) をご覧ください。
 ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
 ・お申込み後、接続テスト用のURL (<https://zoom.us/test>) から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
 ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
 ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
 ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『におい評価【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●
 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。
 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
 お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター
 〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階
 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>